



ロータリーに活力を— あなたの活力を

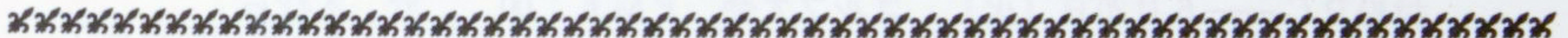
PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988~89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 樫内悌三郎
- 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
- SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替えます)

- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉、渋谷 正一、小林 正義



出席会員数	会員 73名中 45名
先々週出席率	89.04% (前年同期 92.19%)
今日のお花	バラ
ヴィジター	三条南より 弥久保藤雄君、若林幸哉君、石田行雄君、田中久作君 三条北より 羽賀一夫君
先週のメイクアップ	6/1 加茂へ 山谷春夫君 6/1 新潟西へ 堀川政雄君 6/5 三条南へ 外山一郎君、小林九満太君、渡辺喜彦君、高森昭光君、轡田秋夫君、佐藤信次郎君、小林敬典君、石橋育於君、近藤雄介君 6/6 三条北へ 山本福七君、榎本 勝君、広岡豊作君、斎藤弘文君、金沢興宗君

会長挨拶 杉野会長

御挨拶申し上げます。薫風の吹き渡るさわやかな季節になりました。

ロータリーは6月は「ケジメ」の月であります。愈々最終ラウンドを迎えた気持ちです。

6月の異名を「みなづき」水無月と言いますが、旧歴とは50日位づれておりますから新歴の7月下旬頃になると思います。

毎日テレビに映ります北京の天安門前広場の痛ましい情報を見ながら10年前金子さんを団長に渡辺さん、野水さん、吉井さん、古沢さんと一緒に昆明、成都と訪れた事を毎日思い出しております。

一衣箠水と金子さんの帰ってからの講演も遂昨日の様に思われます。

中国は巨象の様な国だと思ってました。重厚長大から軽薄短少など言われます。巨大国の悩みは深刻の様です。一日も早い友好国中国の正常化を願う一人であります。

資料館に寄附した看板のロータリーのマークがシールを貼りつけた様なものでしたのでよいマークにしてくれと直してもらってます。

これで挨拶といたします。

幹事報告 長谷川幹事

○中条RCより

1989～90年度県内ロータリークラブ会長幹事会のご案内がとどいております。

とき 7月2日(日) ところ 中条グランドホテル 1名 30,000円

○例会変更のお知らせ

村松RC——6月20日(火) ゴルフ大会 PM6:00 於 木むら

6月27日(火) 会長・幹事慰労会 PM 6:30～ 於 木むら

吉田RC——6月9日(金) 早朝例会 AM6:00～ 於 弥彦山頂

○村上RCより 創立30周年記念式典のご案内及び仮登録のお願い

とき 10月22日(日) ところ 村上市民会館

※ 正式なご案内は後日

○吉野ガバナーノミニエーより

1989～90年度ローターアクト委員長会議のご案内がとどいております。

とき 7月16日(日)

ニコニコボックス ￥6,000

小林(九)君 カナダ、アメリカ西海岸(バンクーバーからサンディエゴまで)10日間の旅を楽しんで来ました。

谷村君 連続欠席のおわびに。

銅冶君 ボックスに協力して。

平原(信)君 ボックスに協力して。

野水君 丸惣運送機35周年御目出度う御座います。

卓話

クリーニング業とは

五十嵐寿一会員



クリーニング業法、第2条に書かれていますが、この法律で「クリーン業」とは、溶剤または、洗剤を使用して、衣類、その他の繊維製品または、皮革製品を、原型のまま洗濯することを営業とすることを言う。

では洗濯屋と言うのは、いつ頃できたかと言いますと、我が国で営業的洗濯業が始まったのは、室町時代のことと言われてます。

当時は「紺屋」と言われ、染め屋が本業である染色、染め直し業に付随する形で、洗い張りを、主な仕事にしていたようです。

江戸時代の末期(1959年)に、青木屋忠七氏が西洋から伝来した、洗濯石けんを用いた西洋洗濯店を、横浜に開業したのが、我が国クリーニングの発祥と言われています。それから約130年、この業界も、繊維の目覚ましい発展と共に、クリーニング施設が年々増加してまいりました。昭和50年をピークにその後は減少し、これに対して、取次店は、今でも増加の傾向にあります。

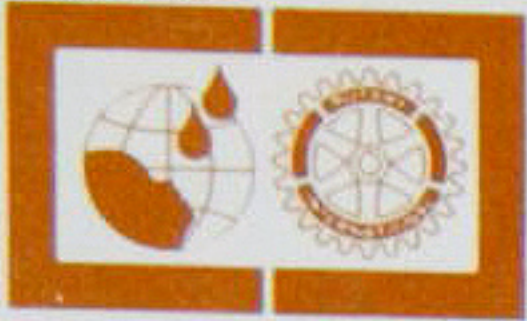
最近のファッション衣料は多様化して、新しい素材も多く、婦人衣料の場合は、特に素材がデリケートになり、取り扱いがむずかしくなっています。新素材の中には、いろいろありますが、主な物を上げますと、①コーティング加工、②合成皮革、人工皮革、③合成毛皮、人工毛皮、④金属蒸着保温素材、⑤抄織糸製品、⑥シワ加工、⑦特殊プリーツ製品、⑧サーフル加工、⑨発泡プリント ⑩金・銀加工品、⑪エンボス加工品 ⑫ウォッシュャブルシルク、⑬獣毛製品 ⑭ウォッシュャブルウール、⑮バックル、ビーズ、スパンゲル、このように、次から次へと新素材が出てくるので、我々も、お客様の信頼を維持するために、いろいろな知識や、技術が必要になってまいりました。

キーワード

◎ジャパンナイゼーション(日本化)の進行

日本国内の国際化はもとより、海外での日本の注目度はいろいろな意味で年々高まっている。

レバノンの首都ベルナートに設立された「明治維新研究センター」は、日本の経済力のルーツを明治維新に求めようというものだし、ロンドン大学には「日本政治講座」が設立された。注目されているのは、政治経済の分野だけではない。アメリカでは「日本音楽資料センター」の設立準備が進んでいます。又、同国では「ぶりっ子」「かまとと」など日



本女性についてよく使われる言葉を集めて解説した。「Wovans word」という本が広く一般に読まれているといます。そしてとうとう西ドイツでは「広島通り」という日本語名の通りが出現しました。各国が「日本に注目し、期待している。これからいろいろなジャパナイゼーションが進行するとともに、国際理解も深まっていくだろうが、各国の期待を裏切らないように、いろいろな意味で「大きな日本」になりたいものです。

◎世渡り上手は変幻自在

1日に何度も色を変えるカメレオン商法で都心のマルチ人間に対応、このところひとつのスペースの様相を時間帯によって変えて利用する業態が目につきます。ある不動産会社は、地価高騰により、新しいホテルを建ててもそれだけでは採算がとれないと、同じスペースを昼間はオフィスとして貸すことにしたそうです。

又、昼間はコーヒー店、夜間はワインショットバーに変身する店や、時間帯による客層の変化をとらえ1日4回メニューをかえる店などが出現しています。

24時間フル活動する都会にはマルチ人間があふれています。そんな背景に少しでもうまく対応していくには、どの業態も1日2回位は簡単に姿を変えることができなければダメなのかもしれません。変化は何も都会だけではありません。地方だって間違いなく変化は押し寄せて来ます。

お父さんに感謝のシャワー



次 週 例 会 6月14日 クラブアッセンブリー

次々週例会 6月21日 卓 話
